

提案募集シート

課題番号	35
件名	「元気なうちから手帳」を活用した人生会議（ACP）の市民への普及啓発について
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるためには、医療や介護が必要になった時の過ごし方やこれからの生き方について話し合う人生会議（ACP）の取組みが重要である。 ・高齢者本人への働きかけだけではなく、家族等の幅広い世代や医療・介護関係者への働きかけが必要である。 ・医療・介護の専門職においては、約3割が人生会議（ACP）に取り組んでいるが、市民（高齢者）の8割が取り組めていない状況であり、認知度も1割と低い状況である。
何をどのような状態にしたいか	人生会議（ACP）や「元気なうちから手帳」の市民の認知度が低いことから、高齢者だけではなく、幅広い世代に向けた効果的な普及・啓発を行いたい。人生会議が縁起でもないものや人生の最終段階に行うものといったイメージを、元気なうちから「元気なうちから手帳」への記入をきっかけにして、自分の希望をまわりの人に伝えておく大切な取組みというイメージを定着していきたい。
提案者に求めるもの	本市で作成している「元気なうちから手帳」を活用した、幅広い世代へ向けた人生会議（ACP）の効果的な普及啓発方法について提案してほしい。
これまで実施したこと	<ul style="list-style-type: none"> ・人生会議（ACP）のきっかけづくりのための「元気なうちから手帳」の作成 ・医療機関・介護サービス事業所・市の窓口等への「元気なうちから手帳」の配布 ・人生会議（ACP）に関する市民向けの出前講座や講演会、専門職向けの研修会の開催
提案募集期間	随時
関連リンク	https://www.city.nagasaki.lg.jp/page/4498.html
予算化の可能性	今後（提案内容に応じて）検討
ジャンル	# 福祉・健康
その他	
担当部署	地域包括ケアシステム推進室